

令和2年度 実施計画書

議会事務局

議会事務局

議会事務局

運営方針

1. 部内組織

部長	奥西 隆	構成課等	議会事務局	
----	------	------	-------	--

2. 暮らしの夢(総合計画基本構想より)

11 つながり大切に、まちの職員がほどよく支える暮らし

3. 部の重点的な取り組み

中長期的にみた重点的取り組み	今年度の重点的取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ・事務局職員体制の充実 ・職員の法務知識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会改革のサポート ・各常任委員会の所管事務調査のサポート

4. 施策の柱と目的

施策の柱	施策の柱の目的	具体的施策	所管課等
議会事務局事務	議会運営の補佐をするとともに議会の政策立案機能や監視機能への支援を行うものとし、あわせて議会と執行機関との調整及び議会と住民との媒介に努める。	議会事務局事務	議会事務局

5. 部の課題と解決に向けた取り組み

部の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
・経験豊富な人材が少なく、専門知識が不足	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有化と報告・連絡・相談の徹底 ・効率的なスケジュール管理と事務の省力化 ・全国市議会議長会等との連携強化と、近隣各市の議会事務局との情報共有化 ・内部学習会の開催、外部研修の活用による局員の知識向上

議会事務局

1. 課の目的

市民に開かれた議会を目指すべく、さまざまな情報を市民へ提供し、議会に対する市民の理解を深める。また、議会の機能強化を図るため、議会の政策立案機能や監視機能を支援すべく、議会事務局の調査・研究力を高める。あわせて、例外事例への柔軟な対応を図るとともに瑕疵のない議事運営に努めることにより、市政の伸展並びに市民等の生活及び福祉の向上に寄与することを目的とする。

2. 課の所掌する施策

1 議会運営の補佐	2 議会の政策立案機能や監視機能への支援
3 議会と執行機関との調査	4 議会と住民の媒介

3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
・経験豊富な人材が少なく、専門知識が不足	・情報の共有化と報告・連絡・相談の徹底
	・効率的なスケジュール管理と事務の省力化
	・全国市議会議長会等との連携強化と、近隣各市の議会事務局との情報共有化
	・内部学習会の開催、外部研修の活用による局員の知識向上

4. 課の組織力強化のための取り組み

課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	週はじめのスケジュール確認など、局内会議での報告・連絡・相談を徹底し、情報の共有化を図るとともに適正な情報管理に努める。
庁内他部署との 連携や協力体制	各常任委員会の所管事務調査において、関係部局との連携強化に努める。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	各機関の主催する研修会や会議等に積極的に参加する。また、近隣各市との交流を深めるとともに、職場内での学習会を継続して実施する。

議会事務局

施策 1		議会事務局事務
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)		77 暮らしに役立つ情報が、わかりやすく、すぐ手に入る 80 一人ひとりの悩みや思いがつながってまちの施策になっている
目的		議会運営の補佐、議会の政策立案機能や監視機能への支援、議会と執行機関との調整、議会と住民の媒介
今年度の目標		・議会運営が円滑に進むよう補佐の強化に取り組むとともに、議員対応において中立性の保持に努める。 ・議会改革に伴う委員会活性化の取り組みを補佐するとともに、各常任委員会が実施する所管事務調査の支援に努める。
関連する法令等	法令	地方自治法、地方自治法施行令
	条例・規則	交野市議会基本条例、交野市議会会議規則、交野市議会委員会条例、交野市議会事務局設置条例、交野市議会事務局規程
	計画	
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	全国市議会議長会、近畿市議会議長会、大阪府市議会議長会、河口市議会議長会等

事業 1		議会事務局事務		活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績
維持・継続	概要	議会運営の補佐をするとともに議会の政策立案機能や監視機能への支援を行うものとし、あわせて議会と執行機関との調整及び議会と住民との媒介に努める。		1	—	—	—
				2			
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	195,707千円	199,006千円	193,210千円
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—